



## インフレーターブルライフジャケット “パイロット 165N” “EVO 165”

自動膨張機能付ハンマータイプ

### 取扱説明書

#### I、インフレーターブルライフジャケット

インフレーターブルライフジャケットは、ハーネスとしての使用に対応出来るようにすべてハーネスリングが付いています。

水圧感知式ハンマータイプの自動膨張機能付ライフジャケットです。またライフジャケットは体重 40kg 以上で、ウエストが 55 cm から 130 cm の人に対応します。

このライフジャケットは人が溺れる事から助ける為のもので、命を保証するものではありません。

#### II、使用説明

このライフジャケットは沿岸や外洋クルージングで使用するためのものです。このジャケットは完全に膨張した時のみライフジャケットとして機能します。

ライフジャケットが膨張すると、落水時気絶していてもほとんどの場合に上向きになるよう回転して浮きます。

ライフジャケットを着用する場合は、必ず体にフィットする様に調整してから使用してください。使用する前に陸上などで試着して調整しておく事をお勧めいたします。

クッション代わり等、ライフジャケット以外の目的には使用しないでください。

道具をつけての使用や、厚着した上に着用した場合にはライフジャケットの能力が低下する場合があります。

ライフジャケットの上には絶対にオイルスキンなどの上着やハーネスを着用しないでください。ライフジャケットの膨張を妨げ、エアーチャンバーが破裂する可能性があります。

## 1－ 使用前点検

使用前に毎回必ずライフジャケットを膨らませて(赤いパイプから口で空気を入れる)破れていないか、ガスボンベが正しく装着されているか(緩んでいないか)、コード(手動膨張策)が緊急時にすぐに引けるようにライフジャケットの外に出ているかどうかを確認してください。

また、センサー部の表示が緑色であることを確認してください。赤色の場合は使用することができませんので、交換してください。

## 2－ 着用

着用する前にバックルが壊れていないか、腰ベルトが切れていないかを確認して下さい。落水したとき、救命胴衣が外れる恐れがあります。

上着を着用する要領でライフジャケットを着てください。そしてウエストベルトを体にフィットするようにしっかりと調整してください。

突起物、鋭利な物(ボールペン、ネクタイピンなど)は救命胴衣着用前に取り外して下さい。エアークャンバーを傷つけ、使用できなくなる恐れがあります。

ハンマータイプインフレーターブルライフジャケットは、落水すると水と水圧を感知して自動的に膨張する機能が付いています。また手動でもコード(膨張策)を引っ張る事でライフジャケットを膨張させることができます。

**注意!** ライフジャケットが少しでも膨らんだ状態で、装着されたガスにより膨張させるとエアークャンバーが破裂する恐れがあるので注意してください。

## 3－ ボンベ/センサーの再取り付け

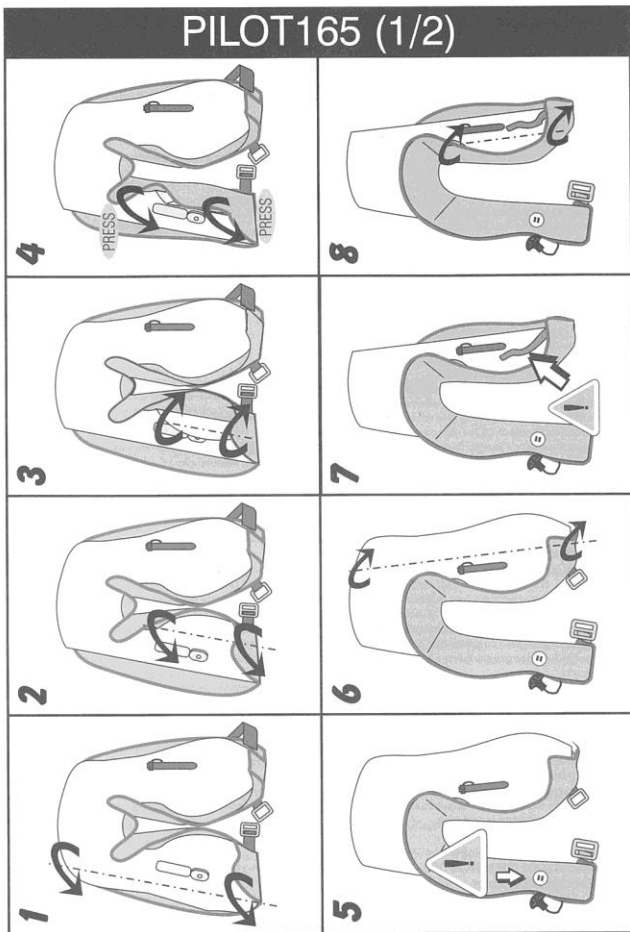
膨張装置を一度作動させるとセンサー・ガスボンベは再使用できませんので、センサー・ボンベセットを交換して下さい。また使用期限が切れたセンサーも交換して下さい。

## 4- 再パッキング

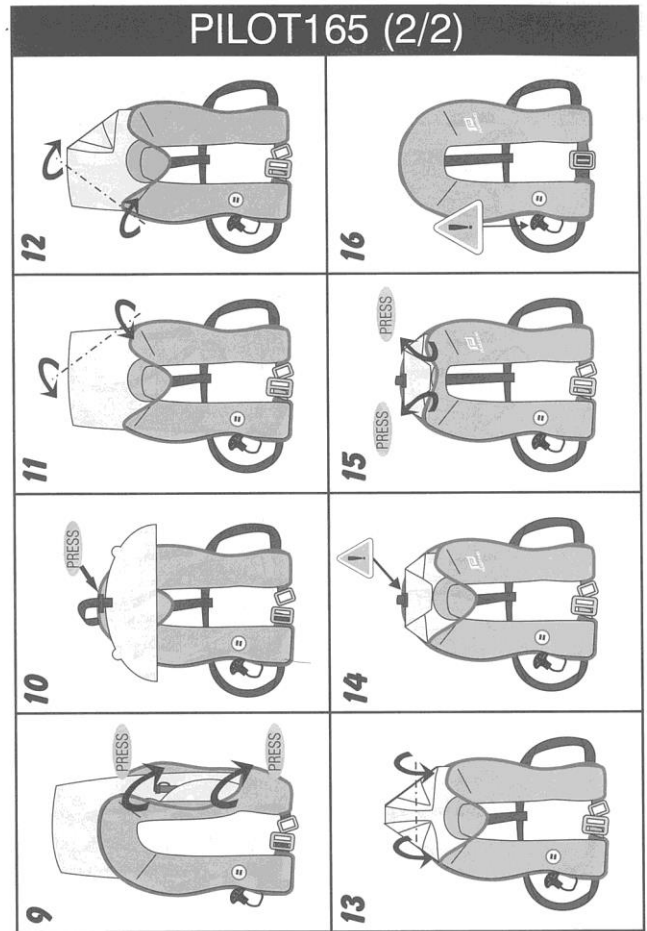
左胸の赤いパイプ上部の黒いキャップを逆さまにし、パイプに差し込んでライフジャケット内のエアをすべて抜いてください。

ライフジャケットのエアが完全に抜けた後、日影で十分に乾燥させてから（火の側に置いたり直射日光に当てたりしないでください）平らな所で図のように置いて畳んでください。この時、周辺に傷をつけるようなものが無いように注意して下さい。

パッキングの際にはライフジャケットのベルクロまたはジッパーを確実に閉じ、コード（手動膨張策）は必ずライフジャケットの外側に出してください。



46

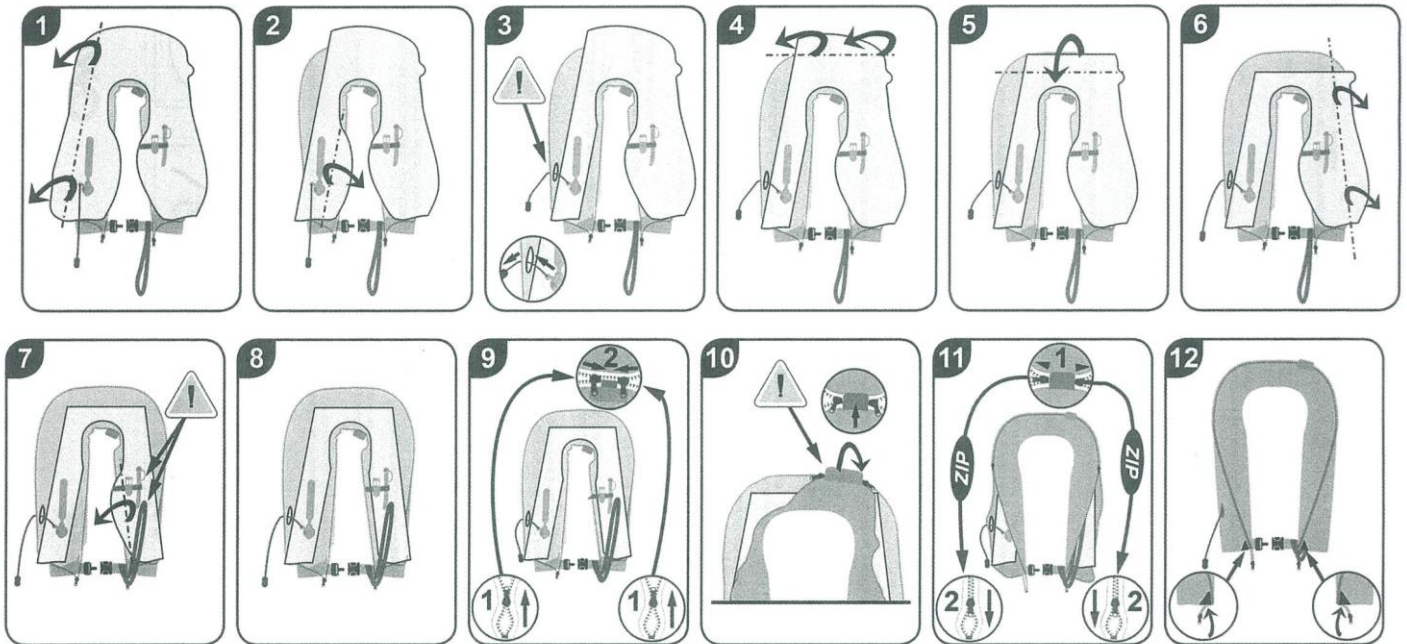


47

※2019年5月以降（ジッパータイプ）

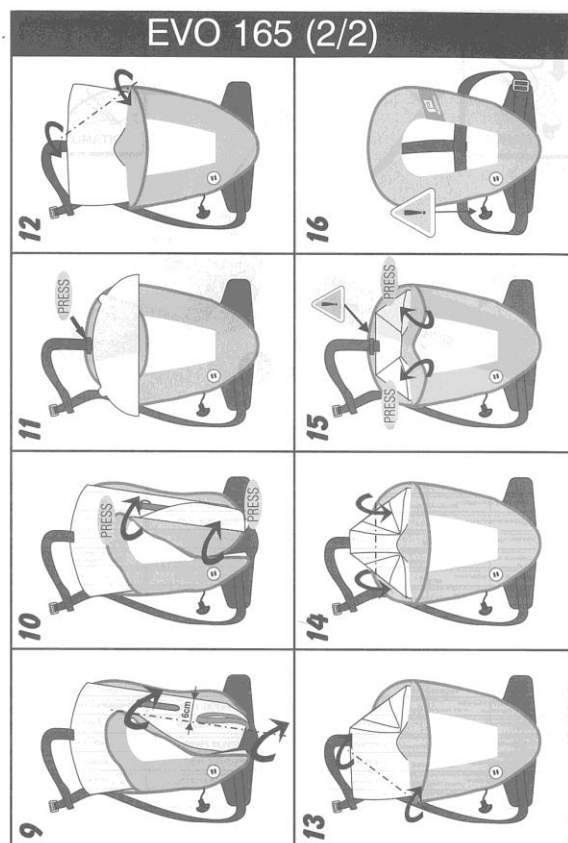
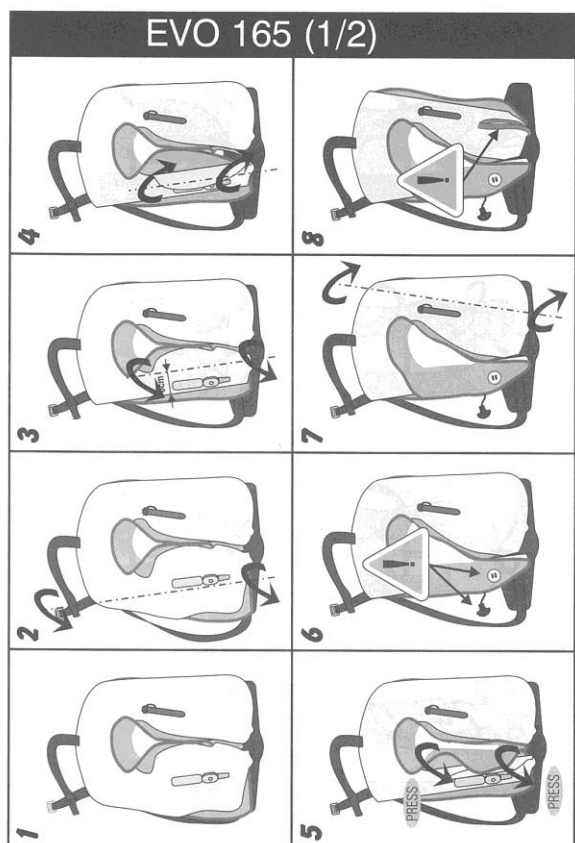
**PLASTIMO**

**PILOT** 165



PLASTIMO - 15, Rue Ingénieur Henry Verrière - 56100 LORIENT - France  
[www.plastimo.com](http://www.plastimo.com)

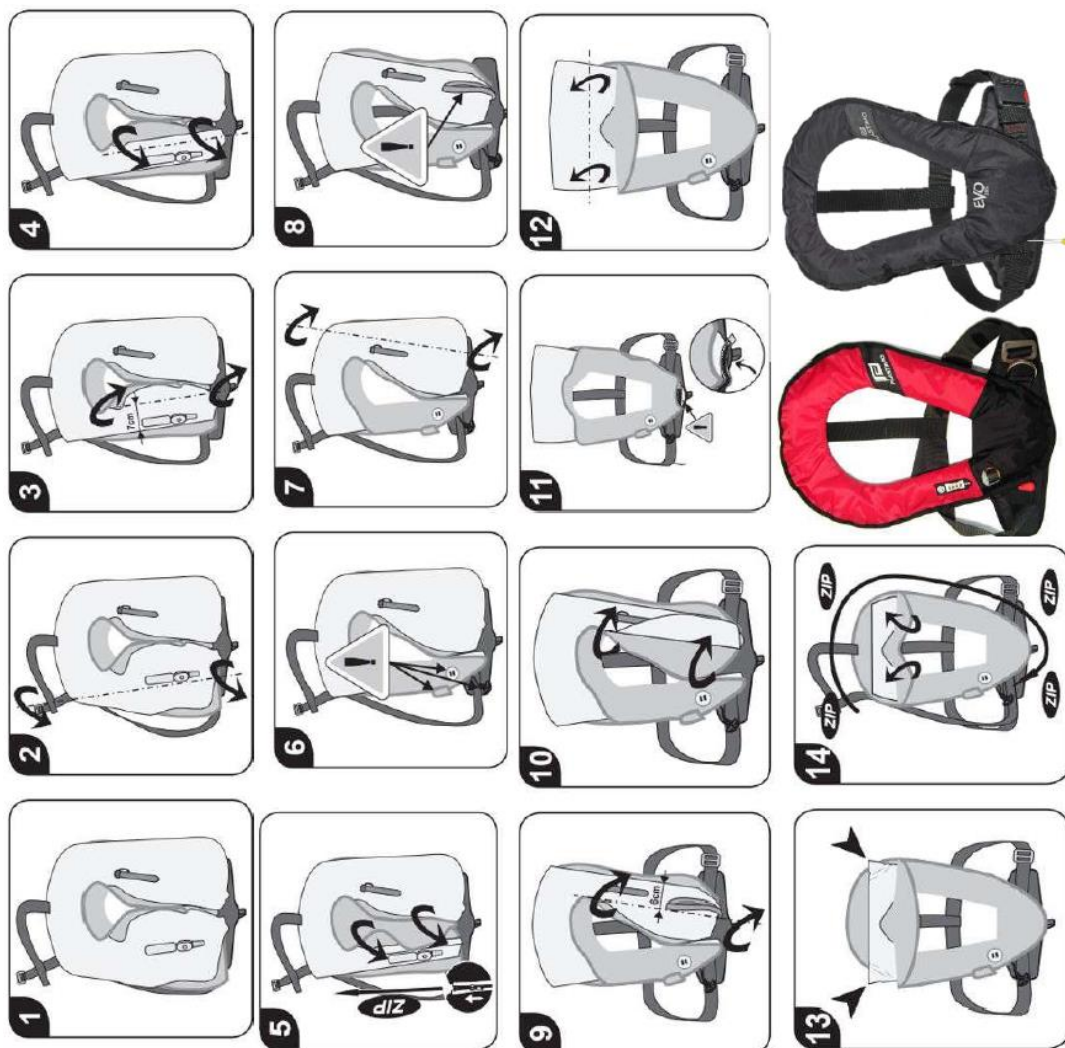
EVO 165 ベルクロタイプ



-18-

-19-

EVO 165 ジッパータイプ



### Ⅲ メンテナンス

インフレーターブルライフジャケットは使用前に毎回必ず点検して下さい。また頻繁に使用した後にも点検の必要があります。アウターカバーや黄色いチャンバーなど全ての部分を細かく点検し穴や裂け・破損などがないかをチェックしてください。そして左胸のパイプから息を吹き込んで膨らませ、12 時間放置した後にエアーが漏れていないかチェックしてください。

炭酸ガスボンベが緩んでいないかチャンバーの外側から触って確認して下さい。また1年に1回オートマチックセンサーを交換してください。3年に1回は弊社に返送して点検をして下さい。点検に必要な費用及び点検表は下記を参照して下さい。

使用後は、日陰で完全に乾かしてください。直射日光には当てないで下さい。

海で使用した場合は、真水でライフジャケットを軽く洗い塩分などを取り除いてください。センサーが未作動の場合、水がかからない様に注意して洗って下さい。水がかかった場合、センサーが作動してライフジャケットが膨張する恐れがあります。洗浄の際、ガソリン等の溶剤や洗濯機の使用は、エアーチャンバーの劣化・損傷の原因となるので避けてください。

そしてしっかりと乾燥させてください。その際ライフジャケットを火などに近づけて乾燥させることは絶対にしないでください。ライフジャケットが損傷する恐れがあります。

高温・多湿、及び直射日光の当たる場所や火の側、または荷物の下積みになるような場所に保管しないでください。劣化あるいは損傷の原因となります。長期保管の場合は、ハンガー等に吊り下げて保管してください。

このライフジャケットに装着されているカズボンベは危険物ですので、小さなお子様の手が届かない場所に保管して下さい。

### Ⅳ 製品点検について

-点検に必要な費用は¥3,000（税別）となります。

※ボンベ・センサーを交換する場合は、別途費用（部品代）がかかります。

-運送費をご負担の上当社へお送りいただき、点検終了後代金引換にて返送致します。

-発送の際には、住所・名前・電話番号等のご連絡先を必ずご記入願います。

-点検には約7営業日程度必要となります。

点検整備チェックリスト

			年					
			月日					
点検整備項目			作業者					
外観	気室	損傷						
		空気漏れ						
	縫製部	ホツレ・糸切れ						
	ベルト	損傷						
	バックル	損傷・汚れ						
	重要なラベル	汚れ						
膨張装置	膨張装置	取り付け状態						
		作動						
	炭酸ガスボンベ	取り付け状態						
		表面損傷						
		ガスの量						
	パッキン	損傷						
	手動レバー	損傷・作動						
補助送気管/逆止弁	亀裂・損傷							



**KAZ · MARINE PRODUCTS CO., LTD**

**株式会社 カズ・マリプロダクツ**

〒242-0024 神奈川県大和市福田5682-1

**TEL:046-268-4101 FAX:046-268-4351**

Home page <http://www.kazmarine.co.jp>

Mail address [info@kazmarine.co.jp](mailto:info@kazmarine.co.jp)